レリ。

勞働組合同盟ト政黨關係

右同盟ノ最モ大ナル悩ミハ政黨問題ニシテ其態度ニ苦慮シツツアルカ大體ニ於テ意見ノ主ナルモノハ

(一)社會民衆黨内ニ留ヲマテトヽマリテ社民黨乘取策ヲ大阪方面ニ於テ若シソノ生成ヲサル場合ハ最後ニ至リテ多數同志ヲ率キテ分裂シ組合同盟勞農大衆黨其他ノ中間的勢力ヲ合セ全國的政黨ヲ組織セントスルモノ

(二)全國ニ散在セル地方的政黨ヲ支持スル組合ヲ糾合シ以テ速ニ全國的政黨ヲ組織セントスルモノ

(三)新勞農黨準備會ニ合流セントスルモノ

等ノ意見アルモ現在ノ處ハ第一ノ意見最モ有力。

第一ノ意見ハ大矢省三、山内鐵吉、山口富次郎等現在ノ市會議員連ノ意見トシテ出デタルモノ、其理由ハ大阪ニ於テ現在社民黨ノ幹部田万清臣、白井誠、河井荼藏、濱田昌尾等ノ辯護士或ハ庄健一、山本圓次、辻井安次郎等ノ社民黨市會議員連ハ大矢、山内、山口等ニ個人的好情ヲ持チ、其反面西尾末廣ニ對シテハ惡感情ヲ持ツ爲メ、大矢、山内、山口等ハ大阪ニ於ケル社民黨員ノ七分迄ハ自分等ト共ニ行動スルモノナリト不安ナガラモ口ニセルガ、然シナソノ場ニ至リ社民黨ヲ分裂サセテマデモ田万清臣一派及ビ庄、山本、辻井等ノ市議連ガ大矢等ト行動ヲ共ニスル事ハ疑問デアル。否恐ラクハ行動ヲ共ニセン事デアラウ。

此ノ問題デハ鈴木文治、西尾末廣モ大ナル悩ミガアル。來ル議會ハ解散スルモノト豫想シテ居ルカラ鈴木、西尾等ハ再ビ立候補スル用意ハ秘カニシテ居ル、其ノ總選擧前ニ大矢一派

財團法人協調會大阪支所